

民主

PRESS MINSHU

2008年9月(1)

号外

定価200円(消費税込み)
年間購読料3000円(送料含む)

民主党プレス民主編集部

東京都千代田区永田町1-11-1

電話 03-3595-9988 (代表)

press@dpj.or.jp

http://www.dpj.or.jp

神奈川県第5区総支部版

総支部代表 田中慶秋

前衆議院議員

田中けいしゅう



生活の不安をなくせ

遅すぎる臨時国会召集、膨らみ続ける家計の負担

福田総理は「安心実現内閣」と謳っていますが、どこが安心なのでしょう。不安だらけです。

ようやく臨時国会召集日が9月12日に決まりましたが遅すぎです。5～7月の3カ月間で原油価格の高騰などによって日本経済は約7兆円の損失をだしてしまいました。給料が上がらないのに物価だけが上がって家計のやり繰りは大変。それなのに介護保険料を上げたり定率減税をなくしたり、後期高齢者医療制度を導入したりと、福田内閣はまったく無茶なことばかりです。



生活より大事なものはありません。政治は国民の生活を守ることです。だから、私たちは国民の声を聞き、思いを受けとめるところから始めています。行政の仕組みを変え、ムダを徹底的になくして「国民生活が第二」を実現します。



物価は安くできる
政府はやる気がないだけだ！

国民に目を向けた政治を行えば、田中ゆいしゅう前議員

本当に家計が大変です

不安だらけの毎日。「どうしてこの苦しさがわからないの」と、切実な訴えが後を断たず！

政府が買い付ける小麦を安く放出し
ガソリンの暫定税率を廃止すれば
物価はもっと安くできるのです。

内閣府が行った「国民生活に関する世論調査」で日常生活に不安を感じる人が1981年の調査以来初めて7割を超えたことがわかりました。10人に7人が日常生活に不安を感じ、今後さらに悪くなるのではと危機感をつのらせています。これは国にとって緊急事態です。社会保障の充実、物価の安定を国民が強く望んでいるのに何の手立てもしてこない福田総理。

通常国会が終ってから僅かの中にガソリンや食料品などの物価が50パーセント近くも上がっている状況に、本来なら間髪を入れずに臨時国会を召集するなり、予算委員会を開くなど、緊急の景気対策を打ちだしていかなければならないはずですが、ところがそのようになっていません。政府、自民党与党の政治怠慢と言うほかありません。どうして国民生活に思いが至らないのでしょうか。



私たちも
改革にチャレンジ

地域を変え日本を変える原動力

【戸塚】



戸塚区議会議員
そがべく美子



戸塚区議会議員
北井宏昭

【泉】



泉区議会議員
松本 清



泉区市議会議員
松本さとし

【瀬谷】



瀬谷区議会議員
平本さとし



戸塚区市議会議員
内田しげお



戸塚区市議会議員
星野くにかず



戸塚区市議会議員
川辺よし男



泉区市議会議員
中島けんご



瀬谷区市議会議員
花上きよし



参議院議員
牧山ひろえ



参議院議員
水戸まさし

あなたの町の国会、県会、市議会議員です。